

### Ⅲ だれもがいつまでも学ぶことができるために ～教育分野～

#### 政策 32 楽しく学ぶことができる学校教育を進める

#### 【34】校舎等の耐震化の推進

児童生徒が安全に学校生活を送ることができるとともに、防災拠点としての機能を維持するため、小中学校校舎、体育館の耐震性能を確保するよう計画的に整備を進めます。計画期間中に、校舎 12 校、体育館 14 校の耐震補強を行います。

計画目標 (～22年度)	17年度末 実績見込み	今後の 必要事業量	年度別計画			
			18年度	19年度	20年度	合計
Cランク以上の校数 校舎 97校 体育館 103校 (両方を完了した校数 97校)	Cランク以上の校数 校舎 79校 体育館 77校 ※ (両方を完了した校数 58校) ※平成17年度に12校の耐震診断をしていますが、このうち6校はCランク以上と見込んでいます。	校舎 18校 体育館 23校 ※ ※この事業のほか、3校の改築を見込んでいます。	校舎 6校 体育館 9校	校舎 3校	校舎 3校 体育館 5校	校舎 12校 体育館 14校
事業費(百万円)			481	326	436	1,243

事業執行部課・・・教育委員会事務局学校教育部施設課

#### 小中学校校舎・体育館の耐震性能(平成17年3月末現在)

		校数	Aランク等	Bランク	Cランク	Dランク	Eランク	未診断
校舎	小学校	69	16	11	23	19	0	0
	中学校	34	11	7	9	7	0	0
	計	103	27	18	32	26	0	0
体育館	小学校	69	37	4	3	9	9	7
	中学校	34	20	0	0	2	7	5
	計	103	57	4	3	11	16	12

※ ランクは、 $I_s$  値により5段階に分類 A=0.75以上 B=0.60以上 C=0.45以上  
D=0.30以上 E=0.30未満

※ Aランク等は、Aランクおよび建築基準法による新耐震基準

※  $I_s$  値：建物の粘り強さに建物形状や経年等を考慮して算定する構造耐震指標のこと。